

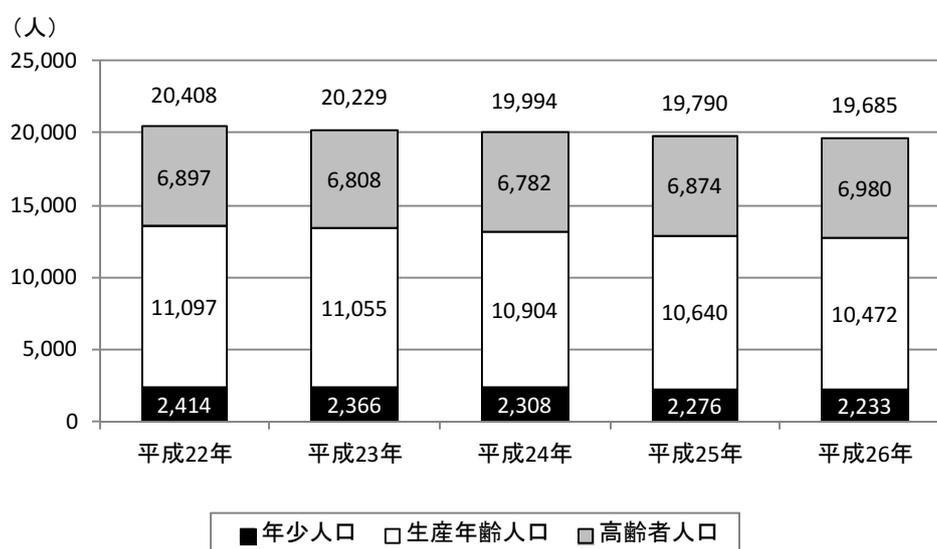
第1章 子ども・子育てを取り巻く現況

第1節 少子化の動向

1. 総人口と児童人口の推移

総人口は毎年減少傾向にあり、平成26年では19,685人となっています。次世代育成支援対策行動計画（後期計画）の策定年度である平成22年と比べると723人の減少となっています。また、年少人口（0歳～14歳）と生産年齢人口（15歳～64歳）は減少傾向で推移しており、高齢者人口（65歳以上）は増加傾向にあることから、少子高齢化が進行していることがわかります。

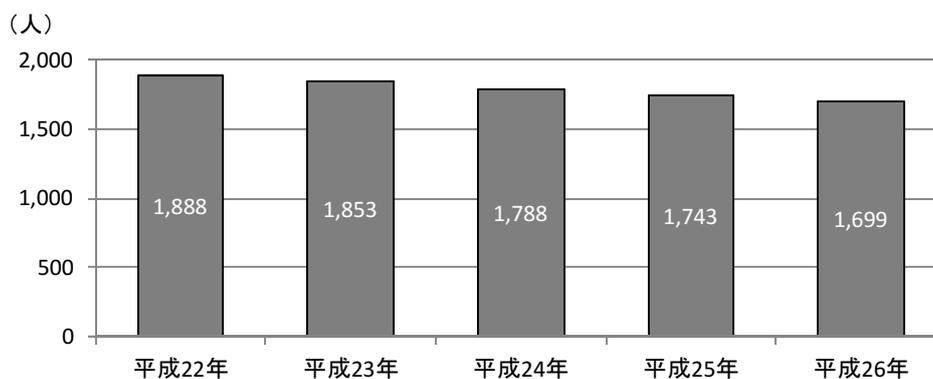
■総人口の推移



資料：住民基本台帳（各年4月1日現在）

児童人口（0歳～11歳）をみると、総人口と同様、減少傾向で推移しており、平成26年では1,699人となっています。

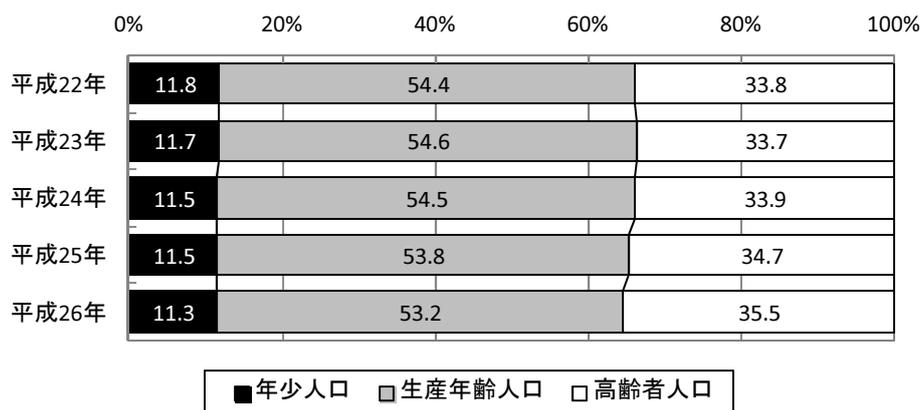
■児童人口の推移



資料：住民基本台帳（各年4月1日現在）

2. 年齢3区分人口比の推移

住民基本台帳による本町の人口をもとに、年少人口（0歳～14歳）、生産年齢人口（15歳～64歳）、高齢者人口（65歳以上）の3区分人口比率をみると、年少人口及び生産年齢人口は減少傾向、高齢者人口は増加傾向にあります。各人口について平成22年と平成26年を比べると、年少人口は、0.5ポイント、生産年齢人口は、1.2ポイント減少しており、高齢者人口は、1.7ポイント増加しています。

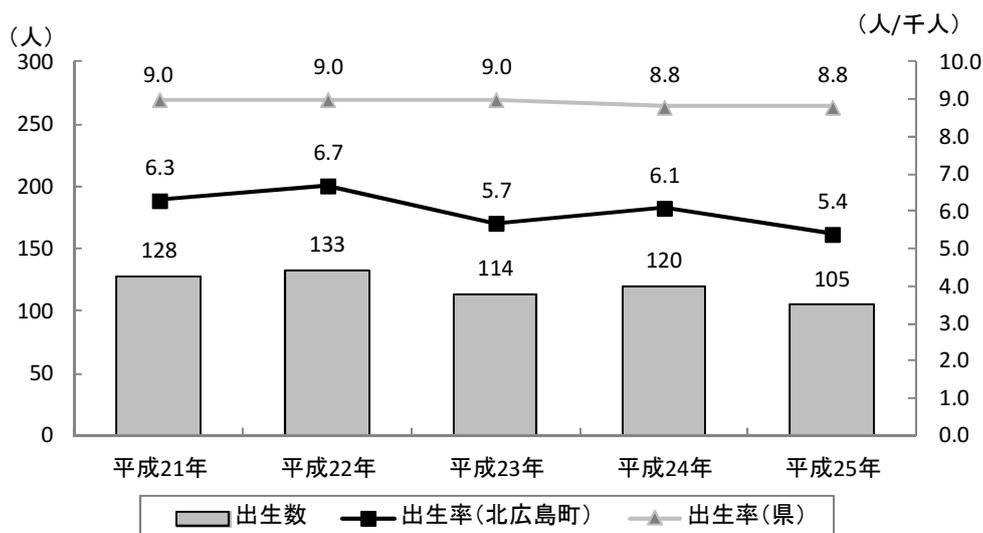


資料：住民基本台帳（各年4月1日現在）

3. 出生の動向

人口動態統計による本町の出生数は、増減をくりかえし、平成25年では105人となっています。県と比較すると出生率は低い傾向で推移しています。

■出生数の推移

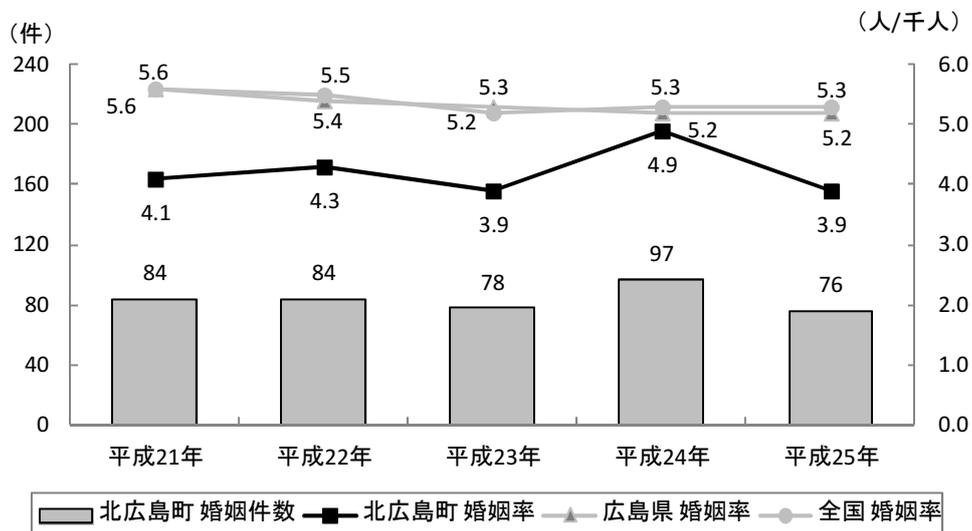


資料：広島県人口動態統計年報

4. 婚姻の動向

(1) 婚姻数の推移

人口動態統計による本町の婚姻件数は、平成25年では76件となっています。婚姻率をみると、全国、県より低い傾向で推移しています。

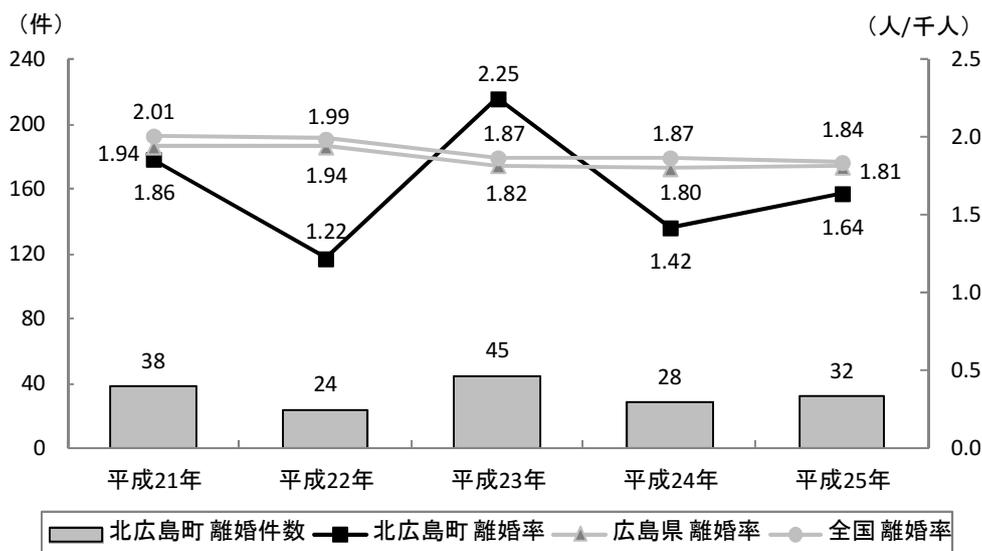


資料：広島県人口動態統計年報

(2) 離婚数の推移

人口動態統計による本町の離婚件数は、平成25年では32件となっています。

離婚率をみると、増減をくりかえし、平成23年で高くなっていますが、基本的に全国及び県と比較すると低くなっています。



資料：広島県人口動態統計年報

第2節 家族や地域の状況

1. 人口・世帯の状況

本町の人口は、平成26年3月末現在で19,685人、世帯数は8,415世帯となっています。

また、1世帯あたりの人口を示す「世帯人員」は、平成22年3月末の2.5人から2.3人と緩やかな小家族化傾向にあります。これは、人口が減少している一方で、世帯数が増加していることが要因となっています。

■人口・世帯数の推移

単位：人、世帯、%

	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
人口	20,408	20,229	19,994	19,790	19,685
世帯	8,296	8,310	8,325	8,363	8,415
世帯人員	2.5	2.4	2.4	2.4	2.3
人口伸び率	100.0	99.1	98.8	99.0	99.5
世帯伸び率	100.0	100.2	100.2	100.5	100.6

資料：住民基本台帳(各年3月末時点)

※平成22年から平成24年は外国人登録者を除いたもの、平成25年以降は外国人登録者を含めたもの。

2. 就労の状況

(1) 就業者数、就業率の推移

国勢調査による本町の男女就業者数及び男女就業率をみると、平成7年以降減少傾向にあり、平成22年では男性5,922人（就業比率：71.7%）、女性4,576人（就業比率：49.8%）となっています。

■就業者数、就業率の推移(15歳以上)

単位：人、%

	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年
男性就業者数	7,274	6,753	6,393	5,922
女性就業者数	5,799	5,346	5,023	4,576
男性就業率	79.3	76.0	74.5	71.7
女性就業率	57.7	53.1	52.2	49.8

(平成12年以前は旧4町の合計値)

資料：国勢調査

第3節 子育て支援サービスの提供と利用の状況

1. 保育所(園)の状況

■保育所(園)の定員及び入所状況(部分は充足率が100%以上) 単位:人、%

地域	公・私	名称	項目	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
芸北	公	八幡 こども園	定員	10	10	10	—
			入所人員	8	4	3	0
			充足率	80.0	40.0	30.0	—
	公	芸北つくし 保育園	定員	30	30	30	30
			入所人員	23	22	21	24
			充足率	76.7	73.3	70.0	80.0
	私	さつきヶ丘 保育所	定員	20	20	20	20
			入所人員	19	19	18	27
			充足率	95.0	95.0	90.0	135.0
	公	美雲保育所	定員	—	—	—	—
			入所人員	0	0	0	0
			充足率	—	—	—	—
大朝	公	新庄保育所	定員	40	40	40	40
			入所人員	30	27	30	25
			充足率	75.0	67.5	75.0	62.5
	私	大朝保育所	定員	60	60	50	50
			入所人員	57	49	47	45
			充足率	95.0	81.7	94.0	90.0
千代田	公	川戸保育所	定員	20	20	20	20
			入所人員	23	17	19	22
			充足率	115.0	85.0	95.0	110.0
	公	南方保育所	定員	30	30	30	30
			入所人員	21	23	20	28
			充足率	70.0	76.7	66.7	93.3
	公	本地保育所	定員	60	60	60	60
			入所人員	47	46	42	46
			充足率	78.3	76.7	70.0	76.7
	私	蔵迫保育所	定員	60	60	60	60
			入所人員	59	69	67	68
			充足率	98.3	115.0	111.7	113.3
私	ルンビニ園 保育所	定員	120	120	120	120	
		入所人員	135	136	125	124	
		充足率	112.5	113.3	104.2	103.3	
私	壬生保育所	定員	100	100	100	90	
		入所人員	110	100	91	84	
		充足率	110.0	100.0	91.0	93.3	
豊平	私	吉坂保育所	定員	45	45	45	45
			入所人員	42	43	46	44
			充足率	93.3	95.6	102.2	97.8
	私	都谷保育所	定員	20	20	20	20
			入所人員	21	21	19	20
			充足率	105.0	105.0	95.0	100.0
私	双葉保育園	定員	20	20	20	20	
		入所人員	21	22	23	22	
		充足率	105.0	110.0	115.0	110.0	
合計			定員	635	635	625	605
			入所人員	616	598	571	579
			充足率	97.0	94.2	91.4	95.7

資料:福祉課(各年4月1日現在)

第4節 次世代育成支援対策行動計画の評価

北広島町次世代育成支援対策行動計画（後期計画）策定時に設定した目標について、二
ーズ調査結果や事業の実施状況をもとに評価を行いました。

1. 評価の方法

北広島町次世代育成支援対策行動計画（後期計画）の平成 21 年度の値と、平成 25 年
度の二ーズ調査やその他の実績等による現状値を比較しています。

2. 目標指標の評価

■後期計画目標指標達成状況（主な施策に係る数値目標）

項目	平成 21 年度 現況	平成 26 年度 目標	平成 25 年度 現況
1 通常保育	655 人 14 か所	604 人 14 か所	653 人 13 か所
3歳未満	213 人	204 人	246 人
3～5歳	442 人	400 人	407 人
特定保育事業	未実施	ファミリー・サポ ート・センター事業と して実施検討	ファミリー・サポ ート・センター事業と して実施検討
2 夜間帯の保育サービス （延長・夜間・深夜・早朝帯）			
延長保育事業	7か所	8か所	7か所
夜間・トワイライト保育	未実施	利用者のニーズに あわせ対応を図る	未実施
3 休日保育事業	未実施	ファミリー・サポ ート・センター事業と して実施検討	ファミリー・サポ ート・センター事業と して実施検討
4 病児・病後児保育事業			
体調不良型	未実施	利用者のニーズに あわせ対応を図る	利用者のニーズに あわせ対応を図る
病児・病後児対応型	定員3人 1か所	定員3人 1か所	定員3人 1か所
5 放課後児童健全育成事業	7か所	9か所	9か所
6 一時預かり事業 （一時保育事業）	未実施 （一部保育園で実施）	利用者のニーズに あわせ対応を図る	12か所
7 地域子育て支援拠点事業	5か所	5か所	4か所
センター型	4か所	4か所	4か所
ひろば型	1か所	1か所	未実施
8 ファミリー・サポート・ センター事業	未実施	1か所	1か所
9 ショートステイ事業	未実施	利用者のニーズに あわせ対応を図る	利用者のニーズに あわせ対応を図る

第5節 子ども・子育てニーズ調査結果概要

1. 調査方法

この計画を策定するにあたり、子育て家庭の実態や意向、課題等を把握し、今後の子育て施策を進めるための基礎資料として、平成25年11月に「次世代育成支援等に関するニーズ調査」を実施しました。

調査地域 : 北広島町
調査対象者 : 北広島町に住んでいる就学前・小学生の世帯から無作為抽出
対象数 : 就学前 595 人 小学生 457 人
調査期間 : 平成25年11月16日～平成25年11月30日まで
調査方法 : 施設及び郵送による配布回収

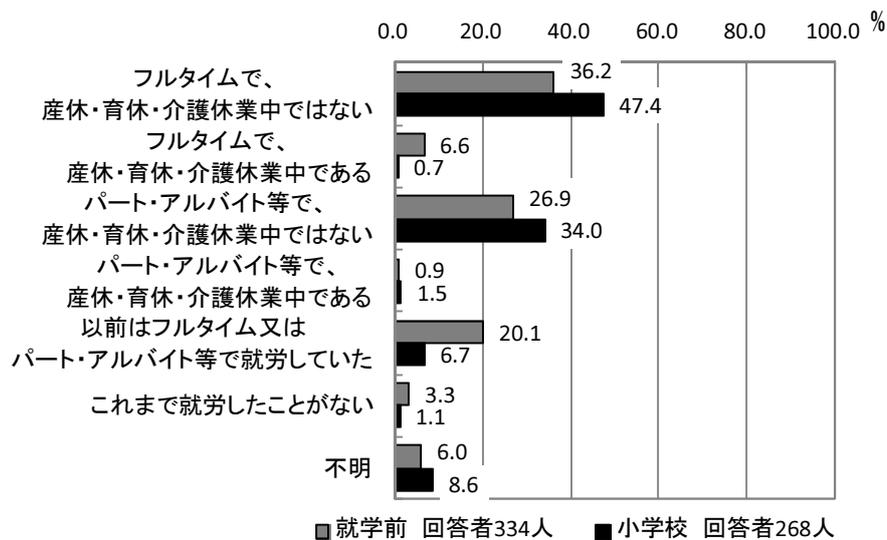
調査票	調査対象者数 (配布数)	有効回収数	有効回収率
就学前児童用調査票	595 票	334 票	56.1%
小学校児童用調査票	457 票	268 票	58.6%
合計	1,052 票	602 票	57.2%

2. 調査結果の概要

(1) 就労状況

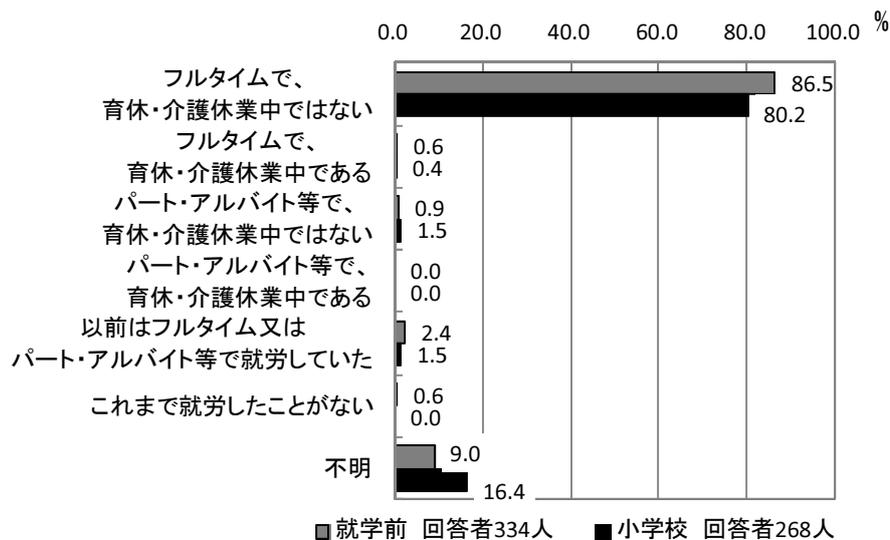
① 母親の就労状況

母親の就労状況についてみると、就学前、小学校ともに「フルタイムで、産休・育休・介護休業中ではない」が最も高く、就学前では36.2%、小学校では47.4%となっています。



② 父親の就労状況

父親の就労状況についてみると、就学前、小学校ともに「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が最も高く、就学前では86.5%、小学校では80.2%となっています。

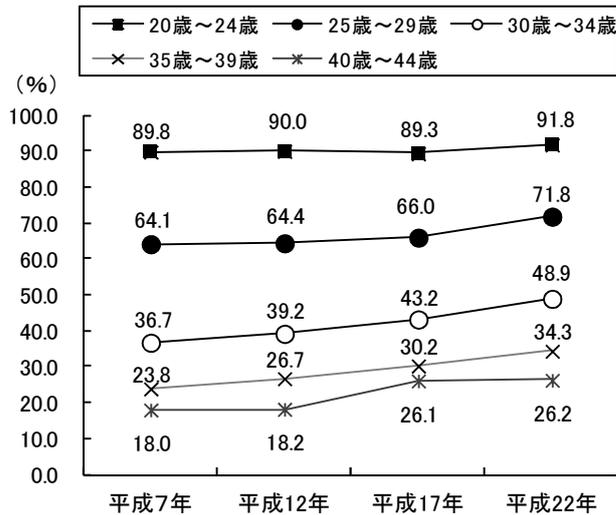


(3)未婚率の推移

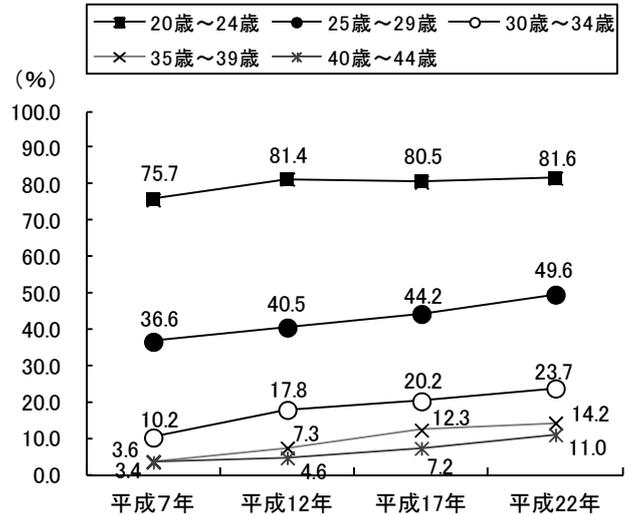
国勢調査による本町の未婚率をみると、男女ともに増加傾向にあります。

中でも、男性では25歳～29歳、30歳～34歳、女性では、25歳～29歳で伸び率が大きくなっています。

■未婚率の推移（男性）【北広島町】



■未婚率の推移（女性）【北広島町】



資料：国勢調査